



第61回工業振興月間

変化の時代を生き抜く
イノベーション思考

原材料高騰や人手不足などによる経営課題に中小企業は直面しています。こうした変化への適応とともに、新たな価値創出が求められています。次世代技術の活用や生産性向上などにより“稼ぐ力”を高め挑戦する企業事例の紹介を中心に第61回工業振興月間事業を実施します。

会場
(すべて)

東大阪商工会議所 4階大会議室

東大阪市永和2-1-1 (近鉄・JR河内永和駅下車 東側すぐ)

参加費
(すべて)

無料

記念
講演会

7/6月 14時~15時30分 定員 70名

だっさい
獺祭の歴史と戦略株式会社獺祭
代表取締役

桜井 一宏 氏

プロフィール：1976年 山口県生まれ。早稲田大学を卒業後、東京のメーカーに就職。東京の居酒屋で実家の旭酒造(株)(現：(株)獺祭)が造っている「獺祭」のおいしさに気づき、2006年、実家に戻る形で同社に入社、2016年代表取締役役に就任、4代目蔵元となる。ニューヨークを起点に海外展開を成功させる。杜氏を置かずデータと若い力で酒造りを進化させ、品質向上と組織づくりにも挑戦。顧客の声を基点にした泥臭い活動と、失敗を恐れず挑戦し続ける姿勢により、小規模企業から世界ブランドへ成長させた経営革新や海外戦略についてお話を頂きます。



- ◆顧客の声を基点に挑戦を続け成長させたブランド力
- ◆ニューヨークを起点とした海外展開によるブランド価値向上
- ◆杜氏を置かず、データ活用と若手中心体制で進める酒造りの実践

セミナー

7/16(木) 15時～16時30分 定員 30名

日本の製造業が AIを味方につけるには？



- ・ AI世代の新入社員の働き方とは
- ・ 高専では生成AIでどのような実習教育を行っているか
- ・ AIに常識なし、AI導入のリスクと失敗事例について
- ・ ロボットとAIの融合が拓く“フィジカルAI”に向けて

講師

奈良工業高等専門学校
情報工学科 特任教授

山口 智浩 氏

事例
研究会

7/29(水) 14時～16時 定員 30名

変化に強い製造業が 実践する “未来志向の仕組みづくり”



市場変化や人手不足、ニーズ多様化に対応するため、経営戦略と製販体制にデジタルを取り入れ、さらにSDGsなどの環境配慮も組み込みながら、未来に向けて“強い経営体制をデザインする”企業の事例を紹介

事例
1

より安全で安心な製品を 提供するために

(株)フォレストボックス(東大阪市新庄西)
事業内容: 砂糖類の加工・販売、梱包材料の販売
取り組み: DX認定事業者。環境にやさしい製品開発とデジタルによる効率化を両輪とした製造・販売を推進

事例
2

“ものづくり”の 未来へ向かって、一歩ずつ

(株)コニック(東大阪市菱江)
事業内容: 金型製造・販売
取り組み: 現場の困りごとから始める、製造業のDXとSDGs
— コニックがDX認定取得に至るまで —

ファシリ
テーター

延Enterprise 代表 折原 正博 氏

ライセンス: 中小企業診断士 ネットワークスペシャリスト
行政書士 情報セキュリティスペシャリスト

優良企業を表彰します

表彰種別

東大阪市長賞・東大阪商工会議所会頭賞・日刊工業新聞社賞

対象

東大阪市内に本社または事業所(大企業の子会社・系列企業は除く)を有する資本金3億円以下もしくは従業員300人以下の製造を主とする東大阪商工会議所会員企業
※過去5年間に本表彰を受賞した企業は対象外

■企業診断の上、審査委員会にて表彰企業を決定します。お申込み後、詳細を後日担当者よりご連絡致します。(7月末日締切)

第61回 工業振興月間参加申込書

(申込を希望する事業に を入れてお申し込みください)

- 記念講演会(7月6日(月)) セミナー(7月16日(木))
 事例研究会(7月29日(水)) 優良企業表彰

右記の
QRコードからも
申込は可能です



東大阪商工会議所 振興部宛

FAX: 06-6725-3611

本状を切り取らずコピーし、FAXでお申込みください

事業所名

参加者名

役 職

所在地

電話番号

※ご記入頂いた個人情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供の為に利用することがあります。
※本所駐車場の台数には限りがございます。予めご了承ください。尚、ご迷惑となりますので、近隣の商業施設等への駐車はご遠慮ください。

お申込み・お問合せ

東大阪商工会議所 振興部

〒577-0809 東大阪市永和2-1-1
TEL.06-6722-1151